

## 本校の地域連携・地域交流

富士吉田市立富士見台中学校

### 命を守る教育（消防署と連携） ～ 全校救命救急法学習会～

講 師 富士吉田消防署より6名  
西桂分遣所より3名 計9名の消防員



目 的 ①万が一に備えて、心肺蘇生法や AED の使い方など、緊急時に正しい対応ができるようにする。

②事故や急病などの際に冷静に判断し、迅速に行動できる力を養う。

経 緯 今までは職員を対象に行っていたが、今年度から全職員と全生徒で行った。

内 容

本校体育館で保健委員会の生徒による進行で行った。最初は、応急手当の目的や必要性などの講義を受け、その後、生徒7班、教師2班に分かれて、それぞれ消防員の指導による基本的な心肺蘇生法やAED、エピペンの使用法について実習を行った。最後は生徒と職員の代表がみんなの前で、傷病者発見から一連の流れを行った。特に119番通報では、シミュレーションとして、消防本部に通報し実際のやりとりを経験した。

成果と課題

ほとんどの生徒が初めての体験であり、若い教師も多く、みんな真剣に消防士の話聞きながら取り組んでいた。今回学んだことで実際に目の前で起こったときに役立つのではないかなと思う。

今回は9名の消防員に来ていただいたが、同じように派遣していただけるかその時によってわからないことが予想される。

